

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
水彩画	高	美術 Ⅱグループ (美術)	本多 めぐみ

<ねらい>

- ・イラストや写真をていねいになぞることができる。
- ・絵の具を2色混ぜて水色やピンクや緑色を教師と一緒に作り、筆を使ってていねいに色を塗ることができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>



花のイラストを用意する。
カーボン紙を利用してなぞる。



なぞった線の上をさらにクレヨンで
なぞる。



タンポポの絵を水色や茶色や
緑のクレヨンでなぞった場合・・・



黒だけでなぞると・・・



同じ富士山の絵でもいろんな表情に
なる。山をピンクでなぞり青で塗ると・・・



水色でなぞった山を黄色で
塗るとまた全然違う表情に・・・

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・はじめは絵の具の扱いに慣れていなかったが、だんだん慣れ、筆先でていねいに色を塗ったり、自分で水の量を調整したりできるようになっていった。
- ・写真をなぞった線を、いろんな色のクレヨンでなぞることによって色彩豊かに仕上がった。青い物をピンクなど意外な色で縁取りをするとさらに素敵な作品に・・・

<その他（材料、費用、購入先等）>カーボン紙、花の写真や画像、クレヨン、絵の具

